

## 第4章 いきいきと伸びやかに育つ人と文化のまちづくり

### 第1節 生涯学習の充実

#### 1. 生涯学習の充実

##### <現況と課題>

社会の成熟化や人々の価値観の変化に伴い、生活の質の向上や生きがいづくり、スキルアップなどを求め、市民の学習ニーズはますます多様化・高度化しています。

本市では、市民の学習意欲に的確に応えていく生涯学習の環境整備に向けて、生涯学習センター、地域交流センター、公民館、図書館、美術館などを拠点とした各種講座の開催など、多様な学習機会の提供を図るとともに、生涯学習ボランティアや「ちくせい市民講師」など指導者の育成に努めてきました。

今後とも、市民一人ひとりが自分にあった学習を選択できる基盤の一層の整備充実に努めるとともに、市民の主体的な学習活動の支援や、市民が学習成果や能力を発揮し社会貢献できる機会の創出など、生涯学習を総合的・体系的に推進していく必要があります。

また、地域の学習・情報拠点施設として図書館の果たす役割は、きわめて大きいので、図書館サービスの多様性と重要性についての認識を高め、その充実に積極的に取り組む必要があります。

##### <基本目標>

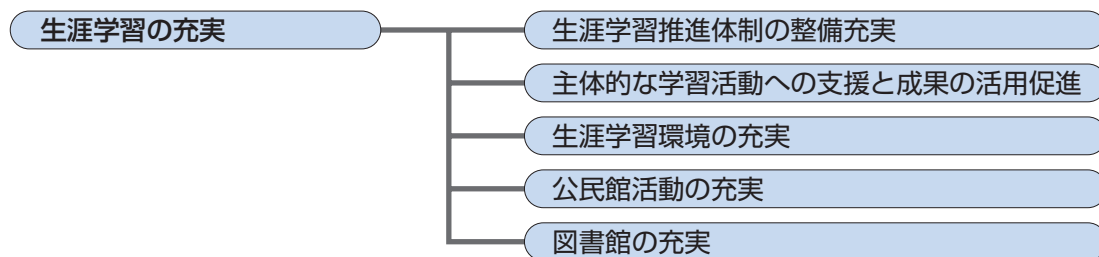
市民だれもが、いつでも、どこでもいきいきと学び交流し、楽しみながら能力を高めることができる多様な学習機会を提供するとともに、公民館や図書館など生涯学習の拠点となる施設・環境の整備を推進します。

また、学習活動で培った成果や能力を地域社会の中で活かす場や機会の充実を図ります。

##### <目標指標>

目標項目	現況値 (平成18年)	目標値 (平成23年)
各種講座・イベントの参加者数	4,450人	6,000人
公民館利用者数	288,275人	300,000人
図書の貸し出し件数(年間・1人当たり)	3冊	3.5冊

## <施策の体系>



## <基本施策>

### (1) 生涯学習推進体制の整備充実

「生涯学習推進計画」を策定し、生涯学習を総合的・体系的に推進するとともに、活動の企画・事業運営へ市民が主体的に参画していく推進体制の整備を図ります。

また、生涯学習センター、地域交流センター、公民館、図書館、美術館など各生涯学習関連施設の特色を活かした事業の充実とネットワーク化に取り組むとともに、「ちくせい市民講師」への登録者等、指導者となる人材の発掘・育成を図ります。

### (2) 主体的な学習活動への支援と成果の活用促進

市民が自分にあった学習プログラムを自分自身で組み立て実行できるよう、生涯学習情報ガイドや情報紙などによる学習情報の提供に努めます。

また、生涯学習に対する市民意識の更なる啓発を図り、併せて成果の発表の場として「生涯学習フェスティバル」を開催します。

そして、生活や地域の課題に対応した学習機会を市民と協働で創設し提供するとともに、生涯学習関連施設を拠点とした特色あるコミュニティ活動や地域活動を促進します。

### (3) 生涯学習環境の充実

生涯学習関連施設の整備充実に努めるとともに、身近な自然や歴史・文化などの地域資源を活用した学習環境の充実を図ります。

### (4) 公民館活動の充実

市民の学習ニーズに対応した公民館講座の充実に努めるとともに、市民のコミュニケーションの場として施設の整備充実に努めます。

### (5) 図書館の充実

利用者ニーズに対応した図書資料や施設の充実に努めるとともに、本を介して乳児に語りかけるブックスタート事業（※1）や、読書意欲を喚起する学校訪問ブックトーク（※2）などを通して読書の大切さの普及啓発に努めます。

また、公民館図書室、学校図書館等とのネットワークの拡充を図るとともに、ボランティアによる市民参加を推進します。

※1 ブックスタート事業：3～4ヶ月健診時に絵本等を配付して、赤ちゃんの心を豊かにし、親子のふれあいを深める事業。

※2 学校訪問ブックトーク：図書館職員が各小学校に出向き、毎回1つのテーマに添って、児童に本を紹介する事業。

## ■主な生涯学習関連施設一覧

(平成18年12月1日現在)

施設名	所在地	付 属 施 設
生涯学習センター	筑西市舟生 1073-21 TEL.0296-37-7803	市民ホール 楽屋(洋・和室) リハーサル室 会議室1・2 和室・茶室 野外ステージ ホームシアター コミュニティギャラリー マルチスペース
しもだて地域交流センター	筑西市丙 372 TEL.0296-23-1616	集会室 調理室 会議室 クラフト室 和室 セミナールーム 研修室 練習室 市民ギャラリー 大練習室 陶芸室
伊讃公民館	筑西市外塚 720 TEL.0296-25-1794	会議室 和室 調理室
川島公民館	筑西市下川島 772-1 TEL.0296-28-5604	
竹島公民館	筑西市稲野辺 513-1 TEL.0296-25-1790	
養蚕公民館	筑西市蕨 632 TEL.0296-25-1452	
五所公民館	筑西市山崎 1425-2 TEL.0296-22-6130	
中公民館	筑西市折本 325-1 TEL.0296-25-1887	
河間公民館	筑西市羽方 115-1 TEL.0296-25-1434	
大田公民館	筑西市西方 1684-8 TEL.0296-22-6132	
嘉田生崎公民館	筑西市西石田 750 TEL.0296-22-6131	
関本公民館	筑西市関本上 1470 TEL.0296-37-6626	和室 第1研修室 第2研修室 学習室 視聴覚室 大会議室 調理学習室
河内公民館	筑西市犬塚 51-2 TEL.0296-37-6556	和室 第1研修室 第2研修室 会議室 大会議室 調理実習室
黒子公民館	筑西市木戸 292-1 TEL.0296-37-6809	和室 研修室 大会議室 調理実習室
明野公民館	筑西市海老ヶ島 2120-7 TEL.0296-52-5333	大ホール 和室 会議室 研修室 講座室 展示創作室
大村公民館	筑西市海老ヶ島 1300 TEL.0296-52-1111	大会議室
協和公民館	筑西市門井 1962-2 TEL.0296-57-2511	会議室 和室 総合ホール

## 第2節 子どもの能力を伸ばす教育の充実

### 1. 幼児教育の充実

#### <現況と課題>

幼児期は、生涯にわたる人間形成の基礎が培われるきわめて重要な時期です。しかし、近年の出生率の低下に伴う少子化や核家族化など幼児を取り巻く環境の変化に伴い、幼児期における集団遊びや自然とのふれあいなどの希薄化や家庭における教育力の低下などが大きな問題となっています。

本市では、市民ニーズの把握に努めながら、幼稚園教育の充実や施設の整備充実を図ってきました。また、現在、明野幼稚園及び私立幼稚園全園で預かり保育を実施するなど、保護者の生活の多様化に対応した保育サービスの充実に努めています。

今後とも、幼児一人ひとりの興味や関心、生活を理解し、人や物との関わりを深め、豊かな心を育む幼児教育を進めていくとともに、保育所（園）・幼稚園・小学校間の連携をより密にしながら、発達段階に応じた幼児教育を進めていく必要があります。

また、老朽化が進む施設等については、計画的に整備を進めていく必要があります。

#### ■幼稚園・保育所（園）の数

(平成18年4月現在)

	公立	私立	計
幼稚園	3	7	10
保育所（園）	3	14	17

#### ■園児数の推移

(毎年5月1日現在)

		平成14年		平成15年		平成16年		平成17年		平成18年	
		学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数
公立	関城幼稚園	2	63	3	78	3	76	3	59	2	64
	明野幼稚園	8	250	8	252	8	245	9	264	8	235
	協和幼稚園	9	254	9	255	8	230	8	213	7	222
	計	19	567	20	585	19	551	20	536	17	521
私立	下館幼稚園	3	94	3	80	3	67	3	61	3	59
	下館聖母幼稚園	5	117	5	120	5	123	5	127	5	120
	いずみ幼稚園	7	155	7	158	5	136	6	134	5	117
	英光幼稚園	3	20	3	24	3	32	4	43	4	44
	西方いずみ幼稚園	5	101	5	105	6	122	5	120	6	133
	中館幼稚園	8	178	8	171	8	169	7	144	7	149
	和光幼稚園	3	22	3	13	3	10	3	8	3	7
計	34	687	34	671	33	659	33	637	33	629	
合計	53	1,254	54	1,256	52	1,210	53	1,173	50	1,150	

資料：学校基本調査



## <基本目標>

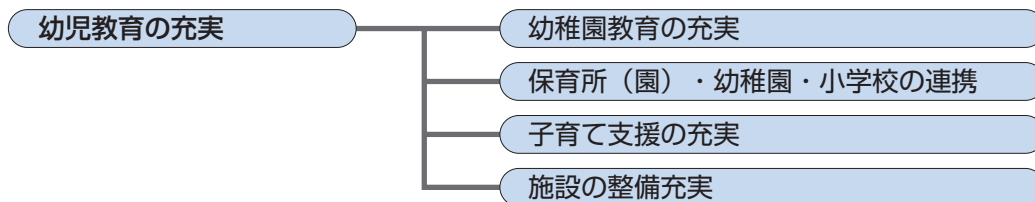
家庭や地域との連携のもと、幼稚園の教育課程の編成や運営方針、保育内容などの充実を図るとともに、施設の整備充実を推進します。

また、公立・私立幼稚園、保育所（園）の相互補完に努めるとともに、小学校との連携を強化していきます。

## <目標指標>

目標項目	現況値 (平成18年)	目標値 (平成23年)
公立幼稚園における子育て相談の開催数	9回（各園3回）	18回（各園6回）

## <施策の体系>



## <基本施策>

### (1) 幼稚園教育の充実

幼稚園教育要領に基づきながら、自然体験や社会体験の機会を増やすとともに、教育内容の一層の充実に努めます。

また、適切かつきめ細かな指導が行われるよう、教員研修の充実を図るとともに、幼稚園と家庭とが相互理解を深めていきます。

### (2) 保育所（園）・幼稚園・小学校の連携

幼稚園と保育所（園）の園児や保護者間の交流など、実情に応じて様々な取り組みを進めます。

また、小学校への接続がスムーズに行われるよう、総合的な連携を推進します。

### (3) 子育て支援の充実

保護者と地域社会の多様なニーズに応えるため、関係機関と連携を図りながら、子育て相談の実施や預かり保育等の保育サービスの充実に努めます。

### (4) 施設の整備充実

公立幼稚園については、施設の老朽化や就園児の状況に応じた施設の充実に努めます。

## 2. 学校教育の充実

### <現況と課題>

近年、少子化、情報化、国際化等、生活環境や社会環境の急激な変化や多様化する価値観の中で、これらに対応した総合的な教育の推進とともに、自ら考え、主体的に判断し行動できる児童生徒の育成が求められています。

本市では、地域の歴史、文化、伝統を活かしつつ、学校・家庭・地域及び関係機関相互の連携を図りながら、創意と活力に満ちた特色ある学校づくりを推進し、心豊かでたくましく生きる児童生徒の育成に努めています。

今後とも、これらの一層の充実を図るとともに、児童生徒の「生きる力」の育成、信頼と活力に満ちた開かれた学校づくり、家庭や地域社会との連携、教育環境の充実を図っていく必要があります。

また、老朽化がみられる学校施設等の計画的改修を進めるとともに、新しい教育に対応した施設の整備を進める必要があります。

さらに、学校給食においては、地元農産物等を活用した食育<sup>(※)</sup>に取り組むなど、児童・生徒の健全な発育を促すとともに、給食施設の合理的な運営に努めていく必要があります。

#### ■小学校児童数の推移

(各年5月1日現在)

	平成14年		平成15年		平成16年		平成17年		平成18年	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
下館小学校	21	640	21	606	22	616	22	600	22	623
伊讀小学校	12	276	11	253	11	268	12	286	11	282
川島小学校	21	626	21	634	21	621	22	646	23	651
竹島小学校	11	249	9	236	8	228	8	230	9	228
養蚕小学校	17	451	17	479	16	455	17	453	17	457
五所小学校	9	215	7	202	7	203	7	193	7	194
中小学校	13	341	12	310	11	270	13	282	12	275
河間小学校	6	151	7	163	7	154	7	168	7	160
大田小学校	25	763	25	773	25	773	25	792	26	806
嘉田生崎小学校	7	124	7	124	7	123	7	127	7	123
関城西小学校	17	480	18	481	16	456	15	430	15	415
関城東小学校	20	522	19	504	18	500	19	498	18	482
大村小学校	14	322	14	333	14	353	14	362	15	382
村田小学校	7	194	7	196	7	203	7	200	7	206
鳥羽小学校	6	144	6	142	6	141	6	150	7	144
上野小学校	7	166	7	175	7	174	7	178	7	173
長讀小学校	6	153	6	153	6	147	6	142	6	146
古里小学校	10	247	9	228	8	227	7	217	7	215
新治小学校	20	566	20	550	20	532	20	522	19	520
小栗小学校	8	206	7	188	7	193	7	182	7	185
計	257	6,836	250	6,730	244	6,637	248	6,658	249	6,667

資料：学校基本調査

## ■中学校生徒数の推移

(各年5月1日現在)

	平成14年		平成15年		平成16年		平成17年		平成18年	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
下館中学校	20	602	19	557	16	506	16	498	15	478
下館西中学校	16	487	15	477	16	490	15	462	15	456
下館南中学校	24	772	23	749	22	708	20	657	20	635
下館北中学校	11	265	11	275	11	287	10	266	10	253
関城中学校	17	525	17	511	17	510	17	507	17	494
明野中学校	18	584	16	531	17	517	14	464	14	465
協和中学校	18	569	17	544	17	525	17	538	17	496
計	124	3,804	118	3,644	116	3,543	109	3,392	108	3,277

資料：学校基本調査

## &lt;基本目標&gt;

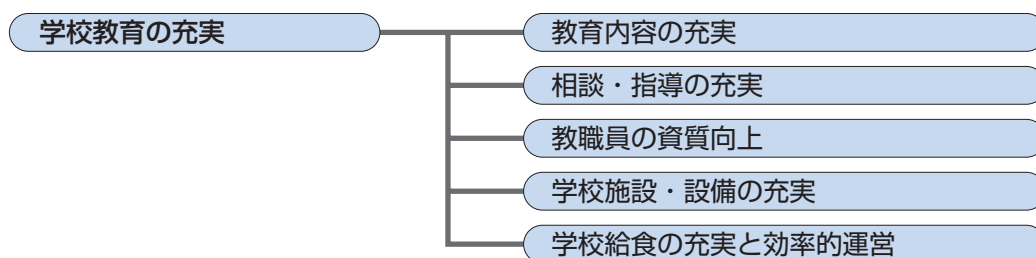
学校・家庭・地域及び関係機関相互の連携を図りながら、教育環境の整備や教育内容の充実、きめ細かな生徒指導の推進を図り、筑西市の教育目標の具現化を目指します。

また、食育の推進や安全性の確保に努めながら、学校給食の充実と適切な運営を図ります。

## ■筑西市の教育目標

- 自ら学び自ら考え確かな学力を身につける
- 思いやりのある豊かな人間性をつちかう
- たくましく心身ともに健康な体をつくる

## &lt;施策の体系&gt;





## <基本施策>

### (1) 教育内容の充実

児童・生徒個々に応じた指導の工夫改善に努め、自ら学び自ら考える力などの確かな学力の育成に努めるとともに、ボランティア活動や自然体験活動などの豊かな体験活動を重視し、教育活動全体を通じた心の教育の充実に努めます。

また、国際理解教育や英語教育の充実、IT機器を利用した効果的な指導の導入など、国際化や高度情報化社会に対応できる児童生徒の育成を図ります。

### (2) 相談・指導の充実

児童・生徒の理解と好ましい人間関係づくりを通して学級経営の充実に努め、きめ細かな生徒指導に努めます。

また、生活指導員や心の教室相談員、相談機関等との連携を図り、不登校やいじめなどの問題の早期発見・未然防止など、相談・指導の充実に努めます。

### (3) 教職員の資質向上

研究員研修、人権教育研修会、教員社会体験研修、教育論文研修会等、様々な研修の場を通して教職員の資質の向上を図ります。

また、指導主事等の学校訪問による助言・指導により、教科や学級経営、生徒指導等の諸問題の解決を図ります。

### (4) 学校施設・設備の充実

安全、安心、快適な学校環境を確保するため、施設の改築や耐震補強、大規模改修など、必要な施設の改善を計画的に進めます。

また、パソコンの計画的な更新や情報教育環境を整えるとともに、各学校間や図書館等との情報共有化を図ります。

### (5) 学校給食の充実と効率的運営

安全でおいしい学校給食を実施するため、一層の衛生管理に努めるとともに、新鮮で安全な地元農産物や旬の食材の導入、献立の工夫等、食育の推進に努めます。

また、学校給食の効率的運営を図るため、運営方式等の見直しを図ります。

※ 食育：心身の健康の基本となる食生活に関する様々な教育を行うこと。



■ 学校給食



■ 川島小学校体育館



### 3. 高等教育機関等との連携

#### <現況と課題>

近年、社会が高度化・複雑化し、グローバル化が進展する中で、職業能力の向上や個人のキャリアアップにつながるような専門的な知識や技能を習得するための取組みが求められています。また、団塊の世代を中心に生涯学習活動に対する需要の増大が見込まれており、教育機関が地域の教育・学習機関として果たす役割はますます重要になっています。

本市には、4つの県立高等学校を含む6つの高等学校・専門学校等が設置されています。これらの教育機関では、それぞれ独自に学校開放講座等を実施していますが、個別的・単発的であり、生涯学習として体系化されたものではありません。

今後は、地域の社会資源として、教育機関の持つ優れた機能を生涯学習推進施策体系の中に位置づけ、生涯学習活動や人材育成等、生涯学習のまちづくりに活用できるよう、関係機関との協力体制を確立していく必要があります。

また、これらの中核となる大学等の高等教育機関の誘致を推進していきます。

#### ■高等学校・専門学校

高等学校	専門学校
茨城県立下館第一高等学校	茨城県立下館産業技術専門学院
茨城県立下館第二高等学校	細谷高等専修学校
茨城県立下館工業高等学校	
茨城県立明野高等学校	

#### ■学校開放講座

(平成18年度)

学校名	講座数	講義回数
茨城県立下館第一高等学校	1	5
茨城県立下館産業技術専門学院	18	61

#### ■地域交流イベント

(平成18年度)

学校名	回数
茨城県立協和養護学校高等部	5

## <基本目標>

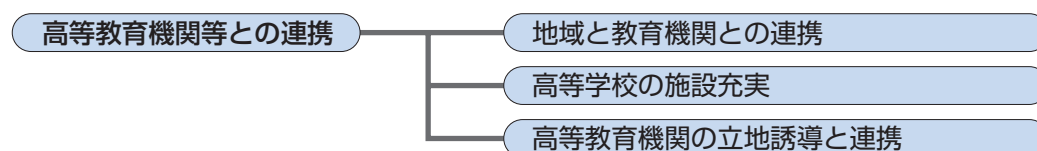
地域と教育機関との連携を通じて、高度化・専門化する学習ニーズに対応した学習機会を創出するとともに、地域の教育・学習の場として開かれた学校づくりに努めます。

また、更なる教育環境の向上をめざして、専門学校・大学等高等教育機関の立地誘導に努めます。

## <目標指標>

目標項目	現況値 (平成 18 年)	目標値 (平成 23 年)
学校開放講座の開催数	66 回	75 回
地域交流イベントの開催数	5 回	10 回

## <施策の体系>



## <基本施策>

### (1) 地域と教育機関との連携

教育機関相互の連携を深め、学校開放講座などの一層の充実を図るとともに、市外の高等教育機関との提携事業、施設や人材の活用、各種イベントの協力などを通して地域交流を推進します。

### (2) 高等学校の施設充実

地域の教育・学習の場として、生涯学習活動や人材育成活動、生涯学習によるまちづくりに活用できるよう、高等学校の施設整備や教育機器の充実を関係機関に要望します。

### (3) 高等教育機関の立地誘導と連携

大学等誘致推進協議会を中心とした推進体制の強化を図り、地域づくりのリーダーの養成や教育・学術面での専門的な学習拠点として大学等高等教育機関の立地誘導を進め、大学等と連携しながらその知的資源を活かした地域の人材育成を推進します。

## 第3節 地域で進める青少年の健全育成

### 1. 青少年の健全育成

#### <現況と課題>

変化の激しい社会の中で、有害環境の進行、薬物の乱用、子どもを対象とする犯罪や児童虐待事件の多発等、青少年を取り巻く環境は厳しい状況にあります。

一方、「外で集団で遊ぶ」ことが基本であった子どもの遊びが、「室内で一人で遊ぶ」形態に変わり、友達との遊びも経験できずに育った青少年の「心の闇」を象徴するような凶悪な事件も頻発しています。

今後は、これらの諸問題の解決の糸口を探り、社会環境の変化に対応できる青少年の育成を図るため、家庭、学校、青少年センターを中心として、青少年相談員や青少年育成筑西市民の会などの関係機関や地域の安全ボランティア等との連携をさらに強化し、青少年の健全育成を進める必要があります。

また、ボランティア活動、職業体験、自然体験、スポーツ・文化活動、環境美化等の社会参加活動を促進し、青少年が多様な人間関係を体験して主体性を育むことができるような取組みを進める必要があります。

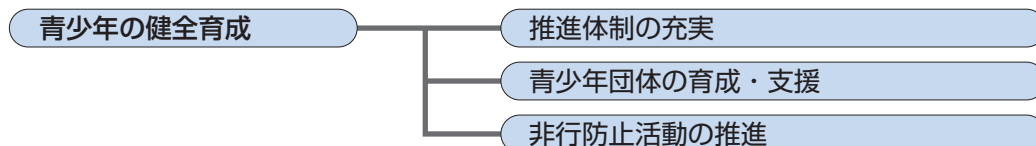
#### <基本目標>

家庭や地域が果たす役割の重要性を再認識し、家庭・学校・地域が一体となって青少年の健全育成に努めるとともに、主体的に活動できる場の創出を図り、青少年が思いやりの心や豊かな人間性を育むことができる環境づくりを進めます。

#### <目標指標>

目標項目	現況値 (平成18年)	目標値 (平成23年)
地域子ども安全ボランティア会員数	3,764人	4,000人
子どもを守る110番の家	3,041軒	4,000軒

#### <施策の体系>



## <基本施策>

### (1) 推進体制の充実

青少年問題協議会を中心として、関係機関・団体が相互の連携を強化し、市民と一致協力して、非行の未然防止や問題解決のための活動を積極的に推進し、諸活動が総合的・効果的に行われるよう推進体制の充実を図ります。

### (2) 青少年団体の育成・支援

子ども会、スポーツ少年団、高校生会などの青少年団体の育成・支援を推進します。  
また、青少年育成筑西市民の会など、青少年の健全育成に取り組む市民団体を支援します。

### (3) 非行防止活動の推進

学校や関係機関、青少年育成団体、家庭、地域が密接な連携をとりながら、問題行動の早期発見・指導に努めるとともに、有害広告を追放するなど青少年のための環境浄化を図り、地域ぐるみで非行防止活動を推進します。



■ ちくせいマラソン大会



## 2. 家庭・学校・地域との連携

### <現況と課題>

青少年非行の深刻化やいじめ、不登校などの青少年をめぐる様々な問題の背景として、少子化、核家族化の進行、出生率の低下等による家庭や地域の人間関係の希薄化、子どもの遊びの変化、家庭・地域の教育力の低下が指摘されています。

また、子どもを標的とした凶悪事件も多発しており、家庭・学校・地域が連携して子どもの安全を守り、地域全体で子どもを育てていくという意識を高めていくことがますます重要になっています。

今後は、地域が協力し合って、自然体験や社会体験など様々な活動の場や機会を提供しながら、家庭と地域の教育力の向上に取り組んでいく必要があります。

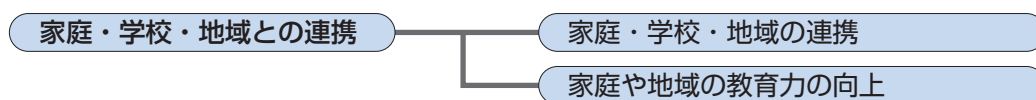
### <基本目標>

家庭・学校・地域が一体となって教育力を高め、地域ぐるみで青少年の健全育成を推進します。

### <目標指標>

目標項目	現況値 (平成18年)	目標値 (平成23年)
自然体験活動、社会体験活動等への参加者数	2,500人	2,700人
家庭教育学級数	45学級	50学級

### <施策の体系>



### <基本施策>

#### (1) 家庭・学校・地域の連携

家庭・学校・地域が密接に連携・協力して青少年が安全で安心して学校生活を送れるよう、子ども安全パトロールの実施などによる環境整備に努めます。

また、家庭・学校・地域の連携による身近な自然環境、歴史・文化等とふれあえる場・機会の充実を図るとともに、ボランティア活動などへの青少年の積極的な参加を促進します。

#### (2) 家庭や地域の教育力の向上

家庭教育学級の充実など、家庭教育に関する学習機会の充実を図るとともに、子育て支援施策・相談体制の充実に努めます。

また、地域における多様な体験活動などを通して、様々な分野における親子のふれあい事業を推進し、ともに学びふれあう親密な関係づくりから、信頼関係を育むことにより、地域の教育力を高めていきます。

## 第4節 生涯スポーツの推進

### 1. 生涯スポーツの推進

#### <現況と課題>

社会構造の変化による余暇時間の増大や生活水準の向上に伴い、市民のスポーツ・レクリエーションに対するニーズはますます高まっています。

また、高齢化社会の進展や近年の生活習慣病などの健康不安から、健康に対する関心も高まっており、スポーツを通して体力低下を防止し、健康維持を図ることがますます重要となっています。

本市では、市民だれもが、いつでも、どこでも、気軽に健康・体力づくりができるよう、各種体育施設の整備やスポーツ団体等の育成・支援を進めてきました。

今後とも、市民のスポーツ・レクリエーション活動の支援に努め、子どもから高齢者まで、生涯スポーツに親しめる環境づくりを推進していく必要があります。

#### <基本目標>

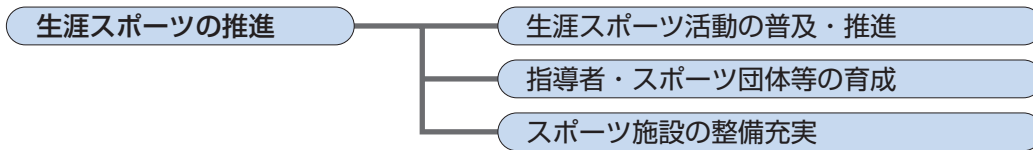
市民の生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の振興を目指し、各種スポーツ団体等の育成・支援を図ります。

また、スポーツ施設等の整備充実を図るとともに健康づくり施設等との連携のもと柔軟で効果的な施設利用を推進します。

#### <目標指標>

目標項目	現況値 (平成18年)	目標値 (平成23年)
体育協会加盟団体	26 団体 (10,452 人)	30 団体 (12,000 人)
スポーツ少年団加盟団体	61 団体 (1,146 人)	70 団体 (1,300 人)
体育施設の利用者数	623,096 人 ※平成17年実績	650,000 人

## <施策の体系>



## <基本施策>

### (1) 生涯スポーツ活動の普及・推進

各種教室や講習会等の開催を通して、軽スポーツ、ニュースポーツ（※1）、高齢者スポーツの普及など、体力や年齢に応じて誰もが気軽にスポーツ・レクリエーション活動を楽しめる生涯スポーツ活動の普及に努めます。

また、各種団体における活動の情報収集及びホームページなどを利用したスポーツ情報の提供に努めます。

### (2) 指導者・スポーツ団体等の育成

各種スポーツ・レクリエーション活動に応じた指導者の養成と資質向上のため、指導者・リーダー養成講習会等への参加を促進します。

また、地域に応じた個性ある豊かなスポーツ社会を実現するため総合型地域スポーツクラブ（※2）の設立を推進します。

### (3) スポーツ施設の整備充実

多様化するスポーツ・レクリエーション需要に対応するため、スポーツ施設の整備を図るとともに、既存施設の充実や学校施設の開放を推進します。

また、予約システムをはじめとして、スポーツ施設を気軽に利用できるしくみづくりを推進していきます。

※1 ニュースポーツ：高齢者でも気軽にゲームができ、適度な運動量があり楽しむことができるスポーツ。

※2 総合型地域スポーツクラブ：種目、世代・年齢、技術レベルの多様性を持ち、日常的に活動の拠点となる施設を中心に会員である地域住民個々人のニーズに応じた活動が質の高い指導者のもとに行えるスポーツクラブ。



■ ウォーキング大会



■主な体育施設一覧

(平成18年12月1日現在)

	施設名	所在地	付属施設
体育館・トレーニングセンター・武道館	下館総合体育館	筑西市上平塚 627 TEL.0296-28-5040	メインアリーナ サブアリーナ トレーニングルーム 会議室 研修室
	下館トレーニングセンター	筑西市二木成 1622 TEL.0296-25-1535	体育室 (A) 体育室 (B) トレーニング室 健康体力相談室
	下館武道館	筑西市下中山 732-1	武道場 弓道場
	関城体育センター	筑西市犬塚 51-14 TEL.0296-37-6049	屋内運動場 柔道場
	関城体育館	筑西市藤ヶ谷 1845-1 TEL.0296-37-6049	体育館 トレーニング室
	明野トレーニングセンター	筑西市海老ヶ島 2120-7 TEL.0296-52-5333	競技場
	明野武道館	筑西市海老ヶ島 2120-7 TEL.0296-52-5333	柔剣道場
	明野体育センター	筑西市新井新田 41-3 TEL.0296-52-1415	競技場
	協和の杜体育館	筑西市久地楽 260 TEL.0296-57-6600	体育館アリーナ トレーニング室
	協和多目的研修センター	筑西市久地楽 260 TEL.0296-57-9605	ホール 研修室 調理室 多目的グラウンド
運動場等	下館運動場	筑西市上平塚 639	野球場 ソフトボール場 テニスコート 多目的広場
	成田スポーツ公園	筑西市成田地先	テニスコート 球場 多目的広場
	鬼怒緑地	筑西市小川地先	野球場 ソフトボール場 テニスコート サッカー場
	関城運動場	筑西市辻字西原 2435	野球場 多目的運動場 テニスコート
		筑西市藤ヶ谷 1845-1	運動場 キャンプ場 グリーンスポーツハウス
	関城富士ノ宮球場	筑西市関本上中 306-1	野球場
	明野運動広場	筑西市宮山 30	広場
	明野球場	筑西市新井新田 40	野球場
	明野中央公園	筑西市新井新田 42-5	テニスコート 広場
	つくば明野工業団地スポーツ公園	筑西市向上野 1500-8	多目的スポーツ広場
	協和球場	筑西市細田 663-2	野球場
	協和サッカー場	筑西市蓮沼 1611-3	サッカーコート 多目的グラウンド
	協和の杜テニスコート	筑西市久地楽 260	テニスコート
	サイクリングロード	五行川沿い	
	さわやかロード	筑西市藤ヶ谷	マラソンコース
筑西市犬塚 540-1		憩いの花園	
筑西市辻 2333-3		一休庭園	

資料：スポーツ振興課



## 第5節 地域文化の振興

### 1. 歴史・伝統文化の保全・継承・活用

#### <現況と課題>

本市は、豊かな自然と恵まれた環境のもとで、多くの文化遺産と先人の営みの中で受け継がれてきた歴史や伝統文化を継承してきました。

その多くは、指定文化財として今日まで保存・伝承される一方、指定を受けずに地域に根ざして脈々と伝えられている文化財もあります。こうした文化遺産を掘り起こすとともに、郷土の文化財の保存・顕彰に努めていく必要があります。

また、有形・無形文化財や埋蔵文化財、民俗文化財などの保存・伝承は、近年のめまぐるしい開発や生活様式の変化のなかにあって、後継者の不足などの問題を抱えています。こうした伝統芸能や伝統的技術は、郷土の誇りとして地域社会のつながりを深め、愛着を育む大切な資産であり、地域の協力のもと、適切に保存・継承していくことが望めます。

今後は、地域に残された貴重な文化遺産の調査・研究・保護を図るとともに、文化財に対する理解を深めるための啓発と保護・保存への協力要請など、関係機関との連絡調整や組織体制づくりを推進していく必要があります。

#### ■指定文化財の件数

(平成18年4月1日現在)

	国指定	県指定	市指定	合計	備考
有形文化財	1	17	81	99	建造物、絵画、彫刻、工芸品、書跡、考古資料、歴史資料など
無形文化財	1			1	きゅう漆保持者
民俗文化財		1	10	11	有形民俗、無形民俗
記念物	4	4	26	34	史跡、天然記念物
合計	6	22	117	145	

このほか、国登録有形文化財6件

資料：文化課

#### <基本目標>

「文化財保護計画」に基づきながら文化財の保護・保存と活用を推進するとともに、文化財愛護意識の高揚を図り、文化遺産として後世への継承に努めます。

また、地域の歴史や文化を掘り起こし、関係機関等との連携のもとに歴史の拠点づくりに努めます。

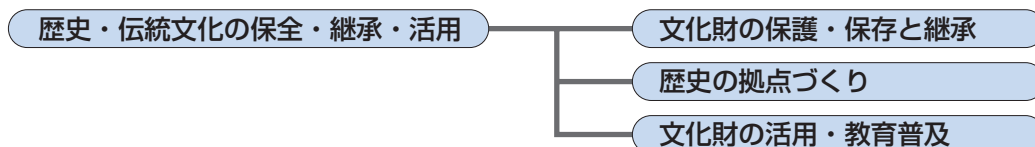


■ 観音寺本堂（市指定文化財）

## <目標指標>

目標項目	現況値 (平成 18 年)	目標値 (平成 23 年)
指定文化財の指定件数	145 件	150 件

## <施策の体系>



## <基本施策>

### (1) 文化財の保護・保存と継承

文化財の保護・保存の指針となる「文化財保護計画」を策定するとともに、積極的に未指定文化財の調査・研究・保護を推進し、後世に継承します。

また、無形民俗文化財（伝統芸能）や有形民俗文化財、埋蔵文化財などを保護・継承するため、関係機関等との調整に努めるとともに、その活用と調査・研究に努めます。

### (2) 歴史の拠点づくり

地域に残る伝統文化や歴史資源を掘り起こすなど、地域の再発見と活用に努めるとともに、文化財資料の保管・管理と教育普及に資する活用を図るための拠点づくりに努めます。

### (3) 文化財の活用・教育普及

学校教育の総合学習や社会教育講座などの要請に応じ、郷土の歴史認識を深める体験学習事業等を実施するなど、意識の啓発と文化財に対する愛護思想の高揚を図ります。



■ 板谷波山生家（県指定文化財）



■ 下館新能



■ 小栗内外大神宮太々神楽（県指定文化財）



## 2. 文化・芸術の振興

### <現況と課題>

本市は、多くの芸術家や文化人を輩出してきた恵まれた環境と高い文化的環境を有するとともに、それぞれの地域においても特性に応じた文化・芸術が生まれ、今日のまちづくりに大きく寄与しています。

本市では、こうした風土を活かして、県内初の市立美術館を開館し、本市が誇る芸術や郷土ゆかりの作家の展覧会を開催するなど、文化・芸術に親しめる場の提供に努めています。

今後は、地域での文化・芸術活動の拠点づくりや、市民の自主的な文化活動の支援、各種団体・サークルの育成などを通して、魅力ある文化・芸術のまちづくりを推進していく必要があります。

また、美術館を拠点として、文化勲章受章者である板谷波山・森田茂の顕彰をはじめ、筑西市の文化を広く全国に発信していくとともに、芸術祭や文化祭、薪能の開催など、新たな市民文化を育む文化事業の一層の充実に努めていく必要があります。

#### ■しもだて美術館所蔵作品数

(平成18年12月31日現在)

部門	日本画	油彩画	水彩・素描	版画	彫刻・立体	工芸	書
点数	11	59	26	87	7	63	104

### <基本目標>

市民の文化・芸術活動を一層促進するため、各種団体やサークルの育成、鑑賞や発表の場の確保など、市民が文化・芸術に触れる機会を創出し、広く情報を発信していきます。

また、優れた芸術の鑑賞、まちづくりと情報発信の拠点として、「しもだて美術館」の一層の充実を図ります。



■アルテリオ（しもだて美術館）

## <目標指標>

目標項目	現況値 (平成 18 年)	目標値 (平成 23 年)
美術館への入館者数	27,000 人	30,000 人
文化・芸術団体への加入者数	3,737 人	4,000 人
板谷波山記念館への入館者数	5,484 人	7,000 人

## <施策の体系>



## <基本施策>

### (1) 文化・芸術活動の支援

文化団体への活動支援を図るとともに、地域交流センター、生涯学習センターや各地区公民館等との連携のもと、芸術祭、文化祭、演劇やコンサートなどを開催し、市民への文化意識の高揚を図ります。

また、文化活動団体や自主活動団体への支援・育成を図るとともに、文化・芸術活動の充実と活動拠点となる施設の整備充実に努めます。

### (2) 文化環境の有効活用

文化・芸術の振興を図るため、関係機関、関係団体、民間ギャラリー等との連携に努め、各種文化情報を共有し提供するネットワークづくりを推進します。

### (3) 美術館の充実

優れた文化・芸術を体験し、ふれあう場として、また文化・芸術活動の振興と情報発信の拠点として、「しもだて美術館」の一層の充実を図ります。

また、学校や企業との連携を図りながら、魅力ある展覧会や講演会の開催、ワークショップ※の実施など、世代・地域を超えて市民が参加できる文化事業の充実に努めます。

※ ワークショップ：体験型の講座をいい、住民参加型まちづくりにおける合意形成の手法として用いられる。



■ 黒川能（森田茂作）



■ 白磁牡丹彫文水差（板谷波山作）



■ 明野ミュージカル